

2008年(平成20年)12月9日(火曜日)

## 新酒の発表会

幡豆の蔵元

幡豆町西幡豆の清酒「尊皇」蔵元山崎合資会社(山崎厚夫・代表社員)で8日、今年の新酒「三河鳥羽の火祭」の発表会が開かれた。

今年は、地元農家が収穫した若水195俵(1万1700キ)を原料に、新酒約6キ・罎が醸造された。山崎さんは「今年の新酒は、

穏やかで上品な香りがある。キレの良い辛口に仕上がった」と話していた。

ラベルは、鳥羽の火祭り  
で、海に入る「みそぎ」の  
儀式を題材に、西尾市在住  
の画家、斎藤吾朗氏が描い  
た。来年2月の火祭りまで  
の限定。生酒と成熟酒を12  
日から地元の酒店で販売す  
る。価格は720ヮ・罎入  
りが1356円、1・8罎  
が2835円など。

問い合わせは同社(05  
63・62・2005)。



新酒発表会をする山崎さん(左)  
とラベルを描いた斎藤さん